

期末考査後半戦も頑張ろう。

文責 学校長



～考査後の見直しと添削課題への挑戦も～

先週の木曜(11/25)から始まった期末考査も今日から後半戦に入りました。週の後半には答案も返ってくると思いますが、十分な見直しを行いましょう。また、添削指導(2年)も再開しますので頑張ってください。

1 新人水泳競技大会において県No1に輝きました。県の高校新記録も樹立。

11月21日(日)に先日オープンした「SAGAアクア」で行われた「県高校新人体育大会水泳競技大会」において、本校の寺川琉之介くん(1-1)が50m自由形で第1位、100m背泳ぎで第1位(タイム55秒57の高校新記録)、永田涼佳さん(1-6)が100m平泳ぎで第2位、200m平泳ぎで第2位にそれぞれ輝きました。

2 「医”志”を知るセミナー」を開催しました。

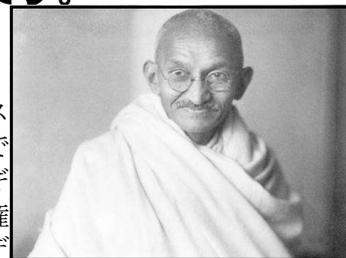
11月24日(金)の午後、1・2年の医療系大学等への進学希望者を対象に「医”志”を知るセミナー」を開催しました。このセミナーは佐賀県医務課医療人材政策室の企画によるプログラムで、医師不足が懸念される将来を見越して地域医療を支える人材を育成する目的で企画されました。講師は、嬉野医療センター救急科の小野原貴之先生(自治医科大出身)、唐津赤十字病院小児科の森田駿先生(佐賀大学医学部出身)、佐賀大学医学部附属病院医師育成・定着センターの江村正先生(佐賀大学医学部出身)の3名で、自治医科大学・佐賀大学医学部の紹介や学生生活、医師を志すに至った経緯、医師に必要な能力や適性などについてそれぞれご自身の生い立ち等も交えながら講演していただきました。生徒たちは「医」への「志」を新たに再確認し、モチベーションも高まったようです。



3 今週の名言…インド独立の父・マハトマ・ガンジーの言葉です。

人によってほしいのならば、まず自分が変わらなさい。

【英文】 Be the change you wish to see in other people.



【解説】南アフリカで弁護士をする傍らで公民権運動に参加し、帰国後はインドのイギリスからの独立運動を指揮したガンジーの言葉です。彼は民衆暴動やゲリラ戦の形をとるものではなく、「非暴力、不服従」を提唱しました。この思想はインド独立の原動力となり、イギリス帝国をイギリス連邦へと転換させました。さらに政治思想として植民地解放運動や人権運動の領域において、平和主義的手法として世界中に大きな影響を与えました。特にガンディーに倣ったと表明している指導者にマーティン・ルーサー・キング・ジュニア、ダライ・ラマ14世等があります。

この言葉は周囲を変えたい、世の中を変えたいと強く思う人に贈りたい言葉ですね。英文でも覚えておきましょう。

【ガンジーについて】マハトマ・ガンディー(=マハトマー・ガーンディー)として知られるインド独立の父。「マハトマー」とは「偉大なる魂」という意味で、インドの詩聖タゴールから贈られたとされるガンディーの尊称である。1937年から1948年にかけて、計5回ノーベル平和賞の候補になったが、受賞には至っていない。ガンディーの誕生日にちなみ、インドで毎年10月2日は「ガンディー記念日」という国民の休日となっており、2007年6月の国連総会では、この日を国際非暴力デーという国際デーとすることが決議された。(参考:「Wikipedia」より)

4 今週の話成語…「君子豹変」【問題】英語で表現すると?

徳の高い立派な人物は、過ちに気づけば即座にそれを改め正しい道に戻るものだという。また、状況によって態度や考えを急に変わるものだというたとえ。

【由来】「君子」とは、学識・人格ともに優れた立派な人のこと。豹の毛が季節によって抜け変わり、斑紋がはっきりと目立つことから転じて、態度ががらりと変わることを「豹変する」といいます。本来は、過ちを直ちに改めるの意味で使われていましたが、現在では、自分の都合により態度を一変させる悪いほうに変わるという意味で使われることが多くなりました。『易経・革卦』にある「君子豹変す、小人は面を革む(君子が過ちを改めることは、豹の模様のようにはっきりしている。しかし小人はただ外面を改めるだけである)」に基づきます。

5 入試によく出る漢字(その8)…センターテスト(2011年度)の漢字に挑戦!

【問題】傍線部と同じ漢字を含むものを選びなさい。

- (1) 居間という空間が求めるキョソの「風」に、立ったままでいることは合わない。…〔①教科書にジュンキョする。②キョシュウを明らかにする。③トッキョを申請する。④キョジツが入り混じる。⑤ボウキョに出る。〕
- (2) 物質のカタマリが別の行為へのつながりとして…〔①疑問がヒョウカイする。②キカイな現象。③カイモク見当がつかない。④ダンカイの世代。⑤カイコ趣味にひたる。〕
- (3) 雑草の生えたでこぼこのあるサラチ…〔①セイコウウドクの生活。②大臣をコウテツする。③コウキウテキな対策。④技術者をコウグウする。⑤キョウコウに主張する。〕
- (4) 手がかりのジュウマンする空間だ。…〔①ジュウコウを向ける。②ジュウナンに対応する。③他人にツイジュウする。④施設をカクジュウする。⑤ジュウオウに活躍する。〕
- (5) ラジオを聴きながらカケイボを付ける。…〔①ゲンボと照合する。②世界的なキボ。③亡母をシボする。④懸賞にオウボする。⑤ボヒメイを読む。〕

6 今週の一冊・・・平野啓一郎の『日蝕・一月物語』(新潮文庫)です。

錬金術の秘蹟、金色に輝く両性具有者、崩れゆく中世キリスト教世界を貫く異界の光…。華麗な筆致と壮大な文学的探求で、芥川賞を当時最年少受賞した衝撃のデビュー作「日蝕」。明治三十年の奈良十津川村。蛇毒を逃れ、運命の女に魅入られた青年詩人の胡蝶の夢の如き一瞬を、典雅な文体で描く「一月物語」。閉塞する現代文学を揺るがした二作品を収録し、平成の文学的事件を刻む。

(参考：本書裏表紙説明より)

【解説】前号で予告していた平野啓一郎のデビュー作にして「芥川賞」を受賞した『日蝕』です。宗教的・哲学的小説と評した方がいいかもしれません。平野啓一郎のこの作品での美文は、選考委員たちが書く文章のレベルよりも、高踏的でレベルの高いもので、選考委員の中には、辞書を引きながら読むのに苦労したと告白している人もいます。また、この作品がわからないとか、これはどうも評価できない、などといえば、選考委員の見識が疑われるのではないかという恐怖さえも感じさせたといわれる問題作でした。私には『山月記』の中島敦の漢文訓読体(擬古文)を想起させる独特の文体で、村上春樹とはまた違った**読むのに忍耐力(体力)のある作品**でした。文庫化に際して同時掲載されている『一月物語』の方がやや読みやすい文体で理解しやすい内容に仕上がっています。この難解な文体の作家が後に「マチネの終わりに」や前号で紹介した「ある男」を描くことになろうとは当時は誰も予想だにしなかったでしょう。武高生の中でこの問題作にチャレンジできる人が何人いるのか楽しみです。是非チャレンジを。読んだら感想を聞かせてください。

7 世界遺産を巡る(海外編)・・・第33回はマチュ・ピチュの歴史保護区 (登録：1983年)

【解説】マチュ・ピチュの歴史保護区は、ペルーのクスコ県にあるマチュ・ピチュ遺跡と、その周辺を対象とする UNESCO の世界遺産リスト登録物件である。マチュ・ピチュ遺跡はインカ帝国時代の遺跡の中では保存状態がきわめて良く、それに加えて周辺の自然環境は優れた景観の中に絶滅危惧種・危急種をはじめとする重要な動物相・植物相を含んでいることから、1983年に複合遺産として登録された。総面積は約326 km²で、そのうち都市遺跡部分は約5 km²である。標高2,280 mの頂上にあつて山裾からその姿が見えないので、「**空中都市**」とも呼ばれています。1911年、ペルーのアンデス山中をアメリカ人大学講師



ハイラム・ビンガムの一行が歩いていました。断崖絶壁の急斜面・人一人歩くのが精一杯の獣道・危険な吊り橋などなどを乗り越えて、彼らは先住民が**マチュ・ピチュ(年老いた峰)**と呼ぶ尾根を目指しました。インカ帝国の末裔が築いた『**黄金郷ビルカバンバ**』があるに違いないとふんでいたのです。ビルカバンバは、1533年にスペイン人によってインカ帝国が滅ぼされた後、インカの皇族がスペインへの反乱の拠点として築いた都市。しかし40年後、反乱軍は捕えられ、都は放棄されました。スペイン人たちは、インカの財宝を求めて幻の都のありかを探索しましたが、見つかることはできませんでした。やがてこの都の存在は伝説になり、19世紀以降、多くの学者や冒険者が探し歩きましたが、アンデスの厳しい自然に阻まれ、ことごとく失敗。ビンガムも伝説に挑む一人でした。彼が到着した標高2400 mの峰の頂に木や苔に覆われた都市遺跡が忽然と姿を現したのです。面積5 km²程の都市の北側には、標高2720 mのワイナ・ピチュ(若い峰)がそびえ、東西は断崖絶壁。600 m下にはU字型にウルバン川が流れます。空中に浮かぶこの都市を見たビンガムは、これこそが探し求めていたインカ帝国幻の都ビルカバンバだと考えました。しかし、盗掘された後だったのか、黄金を見つけることはできませんでした。後にここはビルカバンバではなく、15世紀半ばに造られ、100年程で放棄された古代都市だと判明しました。こうして発見されたマチュ・ピチュはインカ帝国の都市構造を残す貴重な遺跡として世界遺産に登録されました。(参考:「世界遺産人気ランキング」より)

8 街角グルメを訪ねて・・・第33回は佐賀市の「辛麺屋 道」(北部バイパス店)です。

北部バイパス沿いにアルタ開成店の向かい、びっくりドンキーの手前に「**辛麺屋 道**」があります。南部バイパスには宮崎の別のチェーン店「**桝元**」がありますが、今回は「桝元」よりも先に佐賀に進出していたこちらの店を紹介します。こちらも**宮崎が発祥**のようです。看板にインパクトがあり過ぎて入るのを躊躇していましたが、辛いものが嫌いではないので、思い切って飛び込んでみました。店の宣伝文句「鶏ガラと野菜をじっくり煮込み、濃縮したスープに当店オリジナルブレンドの唐辛子が生み出す旨みは至極の一杯。辛みは**0辛～25辛**まで好きな辛さを選べます。」のとおり、あっさりしていますが旨味とコクのあるスープです。辛さや麺は各自のお好みで注文します。麺は「**たまご麺**」と「**コンニャク麺**」があり、「たまご麺」を注文。辛さは**3辛**(初心者向け)を選択。ニラ玉とじとニンニクの塊(湯がいてありホクホクの食感)3片がトッピングしてありました。表面に唐辛子が浮いていますが見た目ほど辛くはなく、スープのコクを楽しみながら食べることができます。一杯750円とやや高めですが、サイドメニューも豊富でラーメン以外も楽しめます。替え玉ならぬ替え飯や替え焼麺も楽しめます。2回目は**5辛**(1番人気)に挑戦しました。くせになりそうです。



9 保護者の皆様へ・・・修学旅行は実施する予定です。第6波が来ないことを祈ります。

【英語】◇ the wise readily adapt themselves to changed circumstances ◇ the wise are quick to acknowledge their mistakes and correct them ◇ A wise man changes his mind, a fool never. (賢者は考えを変えるが、愚者は決して変えない)

【正解】(1)挙措[準拠・去就・特許・虚実・暴挙](2)塊[氷解・奇怪・皆目・団塊・懐古](3)更地[晴耕雨読・更迭・恒久的・厚遇・強硬](4)充滿[銃口・柔軟・追従・拡充・縦横](5)家計簿[原簿・規模・思慕・応募・墓碑銘]